

高校講座の紹介(2026年度通年講座・前期講座)

講師名	宮城 智彦	倉地 佑斗	石黒 浩希
タイトル	11.高校英文解釈入門	12.思考力を鍛える高校数学演習	13.高1物理 基礎から実戦へ
対象学年	高1内進生・外進生	高1内進生	高1内進生・外進生
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	20	20	20
曜日・時間	木 18:20~19:50	水 18:15~19:45	月 18:15~19:45
講座内容	<p>本講座では、『高校レベルの英語長文を読むため』に必要な文法と英文解釈を中学レベルから復習していきます。</p> <p>英語の長文を読むのが苦手、1文を正確に読むことが出来ない。そんな生徒に向けて、中学レベルの文法を復習しつつ、英文を正確に読む力を養っていきます。宿題はありませんが、毎時間の導入として小テストを行うので、復習することを推奨しています。</p>	<p>高校数学は、中学数学と比べて、前提として理解しておくべき内容が大きく増えます。ただし、ここでいう「前提」とは、単に暗記すべき量が増えるという意味ではありません。理解すべき事項が増えることで、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一つひとつを個別に問われれば解ける</li> <li>見たことのある典型問題であれば対応できる</li> </ul> <p>という状態にはなっても、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数の内容を統合して解く問題</li> <li>見たことのある内容を別の角度から問われる問題</li> </ul> <p>になると、手が止まってしまう生徒が増えていきます。本講座では、基本事項を扱いながらも、それらを「つなぐ」ことを重視します。単なる解法の暗記ではなく、統合的な問題や問い方を変えられた問題にも挑戦することで、思考力を伴った本質的な数学力の向上を目指します。</p>	<p>物理は「センス」ではなく、「正しい努力の積み重ね」で伸びていく科目です。</p> <p>本講座は授業のフォローアップを軸に、演習を中心として理解を深めていきます。多くの問題に触れ、解法のポイントを整理し、自分の力として定着させることを目標とします。</p> <p>前半では基礎事項を確認し、公式をただ覚えるのではなく「使いこなせる」状態へと引き上げます。そして後半では入試問題にも挑戦。早い段階から本物の問題に触れることで、実戦的な思考力と応用力を養います。高校物理のスタートをどう切るかで、今後の伸びは大きく変わります。今ここで本気になり、物理を受験で戦える武器にしましょう。</p>
教材費	500円	0	0

講師名	前刀 禎明	森田 龍彦	渡邊 晃男
タイトル	41.自分の未来を創造するワークショップVer2.0	21.難関大学2次試験への英語	22.高2数学 I A IIBC
対象学年	高1・高2	高2	高2
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	10	16	20
曜日・時間	金 18:15~19:45	水 18:15~19:45	水 18:15~19:45
講座内容	<p>このワークショップでは、自分自身の“欲求”や“可能性”を見つめ直し、「自分とは何か」「どう生きたいか」という本質的な問いに向き合います。DEARWONDER+を用いながら、ディスカッション、プレゼンテーションなどを通じて、自己の視野・創造力・行動力を拡げ、自分自身の内なる可能性を引き出していくことを目指します。</p> <p>※詳細な内容や各回の予定は別途、要項を作成しホームページでご案内いたします。通常の講座と異なり、中3生～高1・2生という普段接点のないメンバーが集まる講座です。</p>	<p>高校1年生の授業で学んだ文法やリーディングの教科書をベースに、入試の二次試験に向けた準備に入ります。</p> <p>内容は、長文演習と避けて通れない英作文の書き方を中心に行います。レベル的には、旧帝大クラス以上の受験希望者が対象となります。</p>	<p>文系理系問わず、数学 I A IIBCの範囲の問題を扱います。到達目標レベルは、模擬試験を最後まで解き切れる力をつけることです。そのため、応用力をつけることを主に進めていきます。基礎知識や計算力等は各自の学習で終わらせてください。</p> <p>やる気のある人のみ募集します。</p> <p><b>登録前に相談しに来てください。</b></p>
教材費	19,800円		0

講師名	安藤 裕司	三輪 篤	窪田 諒
タイトル	23.ハイレベル古典読解力・記述力向上講座	24.高2ハイレベル物理	25.高2物理(スタンダード)
対象学年	高2	高2理系生	高2理系生
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	20	20	15
曜日・時間	月 18:05~19:35	金 18:15~19:45	火 18:30~20:00
講座内容	<p>古典読解の基礎がある程度身につけている人向けに、さらなる読解力・記述力向上を目指す講座です。単なる読解や文法説明だけでなく、記述解答の作り方なども行っていきます。扱う素材は、入試過去問含むハイレベルのものです。</p> <p>予習の必要はありません。初回は古文の文法書・明説漢文・単語帳を忘れずに持ってきて下さい。</p>	<p>本講座は、「問題演習」を一緒に行っていく講座で、「問題を解く力」に重点を置き、解法のコツをつかんでもらいます。具体的には、</p> <p>入試物理の「典型問題」の解き方を高2中に身に付けてもらいます(ただし、日頃の授業の定着度が低いような場合は、参加者の意見を聞きながら、授業のフォローを優先して行います)。</p> <p>特に難関大学や医学部を狙う人は、高2のうちに、高2まで習った範囲を受験で戦えるレベルにまで高めましょう。</p> <p>授業レベルは「基礎レベル」でなく「標準～応用レベル」ですので、ご注意ください。</p>	<p>物理は「センス」ではなく、「努力」で決まります。</p> <p>本講座では、学校授業の復習を軸に、重要公式の意味理解と標準問題の演習を行い、基礎を確実に固めます。</p> <p>難しい問題に立ち向かうために必要なのは、「周到な準備」と「不屈の闘志」です。基礎が固まらなければ当然、難しい問題には手が出ません。基礎を疎かにしてはいけません。発展ができるようになるまでは何度も壁にぶつかります。折れてはいけません。</p> <p>基礎から積み重ねていき、今解けなくても次は解けるようにと粘る経験が、本当の実力と自信を育てます。</p> <p>物理選択という覚悟をした高校2年の今こそ、物理を武器に。共に挑戦し、乗り越えましょう。</p>
教材費	0	0	0

高校講座の紹介(2026年度通年講座・前期講座)

講師名	入船 泰士	秋田 陽哉	松井 良憲
タイトル	26.ピンポイント化学基礎	37.医学科推薦入試対策講座 (小論文・面接・志望理由書)	31.難関大合格に向けた 英作文(+α)特別講座
対象学年	高2理系生	高2・高3	高3
期間	前期	通年	通年
講座回数(予定)	7	18	20
曜日・時間	月 18:15~19:45	木 18:00~19:30	金 18:15~19:45
講座内容	<p>高3の秋の模試で偏差値70(東大・京大・名大(医)レベル)を目標に、逆算して高2のこの時期にどこまで習得しておくべきかという視点で学習していきたいと思えます。</p> <p>具体的な内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1回目:二段階滴定、</li> <li>2回目:逆滴定、</li> <li>3回目:COD、</li> <li>4回目:ヨウ素滴定、</li> <li>5回目:鉛蓄電池・燃料電池、</li> <li>6回目:標準電極電位、</li> <li>7回目:電解の工業的利用。</li> </ol> <p>基本的に重要問題集のB問題レベルの内容を扱います。教科書傍用問題集の基本問題程度のことはわかっている前提で授業は進んでいきます。 ※別のテーマで後期の講座開講を予定しています。</p>	<p>医学科の推薦入試は、非常に面白い試験です。医師としての明確な目的意識と使命感や資質に対して、極めて適切な評価が下されます。</p> <p>この講座では、主に共通テストを課す学校推薦型選抜試験や総合型選抜試験を想定して、医学科に特化した、小論文・志望理由書・面接(MMI対策)を行っていきます。</p> <p>前半は主に小論文の対策を行います。高度な医療知識は必要ありません。小論文の出題から、何を問われているのかを理解して、求められる資質を習得しましょう。</p> <p>2学期以降は、適宜志望理由書やMMIの対策を取り入れていきます。</p>	<p>2026年度入試を戦い抜いた高3生を対象に、1年間実施した放課後オープン授業(平常オープン英作文)、高3夏休み特別授業、受験直前期の大学入試攻略特別授業で扱った教材を再編集した完全オリジナル教材(大学入試過去問を含む)で授業を行います。</p> <p>2027年度入試で東大・京大を含む旧帝大、および国公立医学部の英作文で高得点を本気で狙う人が対象です。</p> <p>4~7月は文法知識を英作文で使える表現へと再構築し、基礎から徹底的に鍛えます。</p> <p>9月以降の受験直前期は過去問演習を通して答案の完成度を高めます。</p> <p>さらに、土曜講座で扱った英文読解(英文解釈)の内容も一部取り入れ、英作文を軸に大学受験英語全般を底上げする“+α”の実戦講座です。</p>
教材費	0	1,700	1,000円~1,500円 ※授業時にご連絡します。

講師名	田中 義人	宮木 稜太	三輪 篤
タイトル	32.最高峰への数学 I A IIBC(ベクトル)	33.稜線を歩む数学 —数学III C・旧帝大への道標—	34.高3物理
対象学年	高3文系生・理系生	高3理系生	高3理系生
期間	通年	通年	通年
講座回数(予定)	15	15	15
曜日・時間	火 18:00~19:30	水 18:15~19:45	月 18:15~19:45
講座内容	<p>新高3文理共通で、数学IAIIBC(ベクトル)の総合演習を行います。</p> <p>旧帝大や医学部を本気で目指す方を対象とし、入試に向けた仕上げをしていきます。いわゆる難問、奇問は扱いませんが、教科書・フォーカスのレベルは前提とさせていただき、思考力や応用力を要求される問題を扱うことで、多くの学びが得られるようにしたいと思っています。</p> <p>いよいよ最後の1年。もしよろしければご参加ください。</p>	<p>旧帝大・医学部レベルを本気で目指す方を対象とする講義です。</p> <p>数学の基礎固めを終え、いよいよ実戦へと踏み出すラストスパートの1年。理系入試の合否を分ける数学III C(微積・複素数・2次曲線)において、ここでの仕上がりが、そのまま入試本番の得点力に直結します。</p> <p>険しくとも、正しい筋にのる。稜線の上を歩めば、視界良好のまま必ず頂へと到達できます。その強い意思のある方の受講を歓迎いたします。一緒に頑張りましょう。</p> <p>※数学III Cを中心に扱いますので、理系生が対象となります。</p>	<p>本講座は、授業の「フォローアップ」と「レベルアップ」を同時に行っていく講座で、「問題を解く力」はもちろんのこと、「物理を深く考えることができる素養」を身につけていきます。</p> <p>「波動」が終わると、本格的に「電気」「磁気」「原子」と続きます。高3では、授業が週4のスピードで進んでいきます。そしてこのペースで、それぞれの範囲を受験(模試)レベルに完成させていかなければなりません。物理に不安を感じている人は一緒に勉強しましょう。</p> <p>授業レベルは「基礎レベル」でなく「応用レベル」ですので、ご注意ください。</p>
教材費	0	0	0

講師名	荒 純平	前野 良太
タイトル	35.有機化学 徹底演習	36.ここからはじめる共通テスト地理
対象学年	高3	高3
期間	前期	前期
講座回数(予定)	9	10
曜日・時間	火 18:15~19:45	月 18:10~19:40
講座内容	<p>演習量が不足しがちな有機化学(構造決定)を、授業で扱われた後すぐのタイミングとなる1学期のうちに少しでもやっておこうという講座です。</p> <p>初回はその場で問題を解いてもらいますが、2回目以降は問題を解いてきてもらい、解法の確認などを行い、類題を解いてチェックするところまでやります。</p> <p>1学期中に終了予定です。夏休みまでに有機化学を極めるために、その下地を作ることを目的とします。構造決定はほぼパズルですので、慣れれば完答も十分に可能です。頑張りましょう。</p>	<p>共通テスト地理の基礎~標準レベルの対策講座です。模試の過去問を中心に共通テスト形式の過去問演習および周辺知識の確認をします。扱う分野は、主に昨年度学習した、地形・気候・農林水産業・鉱工業などです。</p> <p>高校3年生は、なかなか家庭学習の時間を社会に割くことが難しく、どうしても後回しになりがちです。その結果、冬から本腰を入れ始めるが結局間に合わずに思うように得点できない、という人が例年多く出ます。早めに地理を復習しておくことで、直前期の学習に余裕が生まれ、結果的に他教科に回す時間も増えると思います。</p> <p>週に1度、強制的に地理と向き合う時間を作りませんか?</p> <p>昨年度の復習をして知識の定着を図りたい人、正直今まで地理にあまり時間を割いてこなかったけど4月から頑張りたいたいという人はぜひ受講してください。</p> <p>※前期の様子を見て、後期も開講するかどうかを決定します。</p>
教材費	0	0